

澤井市長の活動アルバム（11月分）

「平成 23 年度明るい選挙啓発ポスターコンクールへの出品」(11月28日)



松原第三中学校3年生の三原寛代さんと矢追麻佑子さんが「平成23年度明るい選挙啓発ポスターコンクール」の中央審査会への出展について報告に来てくれました。

二人は、今年行われた「松原市児童・生徒防火図画展」や「第29回環境美化・リサイクル社会推進ポスターコンクール」においても、入賞しています。

未来のアーティストに、これから、楽しみながら色々な作品を描き続けて下さいと励まし、「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「高円宮杯第63回全日本中学校弁論大会」(11月28日)



松原第三中学校2年生の前川賢吾くんが「高円宮杯第63回全日本中学校英語弁論大会」の出場報告に来てくれました。

大会では緊張しながらも、自分の想いを伝えることができたとのことですが、人に想いを伝えることは確かに難しく、そのうえ、英語で弁論されたことは何より素晴らしいことだと思います。

これからも英語の勉強はもちろん、様々な分野でも頑張ってくださいと激励し、

「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「第 61 回社会を明るくする運動作文コンテスト」(11 月 28 日)



励し、「がんばる市民応援金」を手渡しました。

恵我南小学校 5 年生の岩本涼太くんが法務省主催の「第 61 回社会を明るくする運動作文コンテスト」への出品報告に来てくれました。

「文章を書くことが好き」という岩本くんは、漢字も得意で、漢字能力検定の合格証書も持参してくれました。

これからも優れた国語力と豊かな発想力で文章を書いたり、学校の勉強やスポーツにもしっかりと取り組んで下さいと激

「定例記者会見」(11 月 24 日)



平成 23 年第 4 回定例記者会見を開催いたしました。

本市のまちづくりにおける「中学校給食の実施」や「教育委員会のさらなる充実」のほか 5 つの案件について説明させていただきました。

特に、中学校給食につきましては、市民のニーズに応えながら、子育て家庭のバックアップとして実施する上で、成長期の中学生に安心・安全で栄養バランス

に配慮した給食をしっかりと食べてほしいという私の想いについてお話しいたしました。

「大塚高等学校、全国大会出場結果報告」(11月21日)



大塚高等学校の男子バレーボール部が山口県で行われた「第66回国民体育大会」への出場、また陸上部は800m、400mハードル、ハンマー投げ、円盤投げ、走高跳びの種目により「日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会」に出場し、その結果報告のため、来庁してくれました。

これからも、それぞれの競技において練習に励み、大塚高校の名を、そして松原市というまちを全国に発信して下さい

と激励し、「がんばる市民応援金」を手渡しいたしました。

「警防技術練成会」(11月21日)



第7回目となる本市の警防技術練成会に出席いたしました。

本番さながらの訓練は、指揮隊長の指揮のもと迅速かつ的確に行なわれました。各隊員のきびきびとした行動を間直に見て、本市の消火、救助活動がとても頼もしいものと実感いたしました。

火災が発生しやすい季節となり、更に気を引き締めて、市民の方々の生命、財産を守り、その信頼と負託に応える為、

消防活動に専念するよう激励いたしました。



「大阪府、南河内 9 市町村合同防災訓練」(11 月 19 日)



富田林市の石川河川敷において、「大阪府、南河内 9 市町村合同防災訓練」が開催されました。

大阪府南部に震度 7 の地震が発生したとの想定のもと、東日本大震災で得られた課題にも対応するとともに、地域や医療機関、防災関係機関の連携・協力体制を一層充実・強化して、より実践的な防災訓練となりました。

会場周辺にも多くの見学者が集まり、南河内地域の防災意識の高揚につながったものと考えております。



「松原市小学生サッカー大会」(11 月 19 日)



秋晴れの中、今年も「松原市小学生サッカー大会」が盛大に開催されました。選手の皆さんには、日頃の練習の成果を存分に発揮し、元気いっぱいのプレーで大会を盛り上げていただきたいと思います。

松原市といたしましても、「スポーツのまち」をスローガンに、サッカーや野球などのできる「三宅東公園」をはじめ、スポーツ施策の充実をさらに図ってまい

りますので、楽しみにしててください。

「松原市金婚式」(11月18日)



りいたします。

「平成23年度松原市金婚式」を開催いたしました。

50年という長い年月をともに過ごし、ご夫婦おそろいで金婚式を迎えられましたことを、心からお祝いを申し上げます。

お二人の胸のうちには、これまで過ごしてこられた幾多の思い出がよみがえり、感慨無量と思います。

これからも仲むつまじく健やかな日々をお過ごしいただきますよう心からお祈

「第53回松原市PTA大会」(11月18日)



「地域で育てよう！未来の宝子どもたち」をスローガンに「第53回松原市PTA大会」が開催されました。

PTA協議会の皆さんには、子ども達の安心・安全の為、学校・園・家庭における密なる連携を図っていただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

これからも、地域ぐるみによる子ども達の見守りや子育てに、ご尽力いただきますようお願いいたします。

「セーフコミュニティ推進自治体ネットワーク会議設立総会」(11月17日)



神奈川県厚木市で行われた「セーフコミュニティ推進自治体ネットワーク会議設立総会」に出席してまいりました。

すでにセーフコミュニティ認証取得している京都府亀岡市、青森県十和田市、神奈川県厚木市の3市に加え、これから取得を目指す松原市他、計9市区町の首長などが参加いたしました。

今後、加盟自治体間のネットワークを構築するとともに、協働によるセーフコミュニティまちづくりの実現にむけて、情報交換、連携協力を高める事業を進めることを互いに確認いたしました。

「災害時相互応援協定調印式」(11月17日)



東日本大震災や台風12・15号における災害規模及び被災範囲は、これまでの想定をはるかに超えるものでした。

それを教訓に、広域かつ甚大な被害に備え同時に被災することのない自治体との相互に支援する体制づくりを進めるため、遠隔地である神奈川県大和市との災害時相互応援協定を締結いたしました。

非常時の心強いパートナーとして、協力を誓い合いました。

七中校区「国際文化フェスタ」(11月13日)



七中校区「国際文化フェスタ」を見学いたしました。地域と学校が共に協力し、趣向を凝らしたフェスタを作り上げ、模擬店などでそれぞれの役目を笑顔でこなしている生徒たちは、とても楽しそうに生き生きとしていました。

このフェスタを通じて、人と人の絆・地域のつながりをさらに深めていただきたいと思います。



松中校区「心のふれあい秋まつり」(11月13日)



松中校区「心のふれあい秋まつり」では、ダンスチームによるパフォーマンスで大いに盛り上がった会場で、飛び入りで挨拶させていただきました。舞台はもちろん、会場全体に元気があふれ、地域と学校がまさに一体となったフェスタがありました。

このフェスタによって、共に取り組む喜びや一体感、心のふれあいの輪をさらに広げていただきたいと思います。



「すこやかキッズスポーツ塾」(11月13日)



スポーツウェアメーカーの「デサント社」とのタイアップで「すこやかキッズスポーツ塾」を開催いたしました。

「スポーツのまち まつばら」として、オリンピック選手などの日本のトップアスリートにスポーツを学べるイベントとなります。今回は、バレーボール、バスケットボール、サッカー、体操の4競技で、小学生を対象に指導していただきました。



一流選手と直接ふれあえた小学生たちは、緊張しながらも一生懸命プレーに専念し汗を流していました。

また、午後からは、アテネオリンピック水泳金メダリスト・柴田亜衣さんとの座談会を行い、スポーツとの関わりや食について対談いたしました。柴田さんは「実現可能な目標をたてて取り組む、それを達成すればまた次の目標を立てる、その積み重ねが金メダルの獲得につながりました」と話してくれました。

「第2回まつばらマルシェ」(11月12・13日)



昨年に引き続き、秋の一大イベント、まつばらマルシェを開催いたしました。

本市の地産地消フェアは「買って、食べて、楽しんで」を合言葉に今年は3万6千人もの方々に来場いただきました。

今日も市内外から多数の出店をいただき、魅力ある料理や商品を販売していただきました。和歌山県の有田市、奈良県の葛城市からも特産物を持って出店していただきましたが、お昼からは両市のマ

スコットキャラクターあり太くん、蓮花ちゃん、そして本市のマッキーが舞台に登場し、かわいい動きに大人気でした。

そして、松原ブランド第2弾の「健康コマツナ麺」を使用したメニューで競う食菜グランプリでは、来場者による投票によってグランプリが決定され、会場は大変盛り上がりしました。



マルシェに関わっていただいた皆さん、本当にありがとうございました。

秋の全国火災予防運動に伴う消防関係機関合同の「巡回広報宣伝出陣式」(11月9日)



松原市消防団及び松原市婦人防火クラブ連合会合同による「巡回広報宣伝出陣式」に出席し挨拶させていただきました。

住宅火災の発生を防ぐには、市民の皆さまの火災予防に関する意識を高めることがとても大切であります。

消防団及び婦人防火クラブ連合会の皆さんの広報宣伝活動は、その防災意識をより高めることとなります。これからも共に連携し、防災意識の向上の啓発と

防災活動を推進しまいりましょう。

「ふれあい交流会」(11月6日)



お一層のご支援、ご協力をお願いいたしました。

市内の障がいをもたれた方やボランティアの方の多くの参加のもと、「ふれあい交流会」が開催され、挨拶をさせていただきました。

こうした交流会を通じて地域のつながりや仲間の輪を是非広げていただくとともに心とこころのふれあいを深めていただきたいと思います。

これからも、皆さんには、地域の支えあい、助け合いを広げるまちづくりにな

「第28回松原市民マラソン大会」(11月6日)



進めてまいりたいと考えております。

「第28回松原市民マラソン大会」の開催挨拶をさせていただきました。

心配していた空模様も、好天気恵まれ、きっと実行委員会をはじめ、参加される皆さんの思いが通じたものと思います。

足元の悪いところもあり、怪我に気をつけて完走を目指してくださいとお願いしました。

市としましても、皆さんが健康でスポーツに親しんでいただける環境づくりを

「三中校区(ヒューマンタウンフェスティバル)」(11月5日)



松原第3中学校の「ヒューマンタウンフェスティバル」に顔を出させていただきました。

開会式では、布忍小学校および中央小学校児童会ならびに第三中学校生徒会により、ボランティア宣言「絆：助けられる人から助ける人へ」が行われました。「今ある当たり前のことに感謝の気持ちを忘れず、人とのつながりを大切に、今の私を一生懸命に生きる」という宣言で

ありました。

まさにこれこそが、今の私たちに求められているものであると思います。



「天満天神繁昌亭出演報告」(11月4日)



松原北小学校3年生の人見智朗君が、大阪くらしの今昔館主催の「第6回こども落語大会」の入賞記念として、天満天神繁昌亭の舞台上で落語を披露したことの報告に来てくれました。

人見君は、私の目の前で落語を披露してくれましたが、とても子どもとは思えない話し方、そして間の取り方に大変感動いたしました。

これからも、落語の練習、また学校の

勉強や家のお手伝いもがんばってもらうようお願いいたしました。

「なにわ農業賞受賞報告」(11月4日)



これまで3期にわたり農業委員会委員として本市の農業の発展にご尽力いただいた上田悦男さんが「なにわ農業賞」を受賞され、その報告に来庁していただきました。

この度の受賞は、松原大阪エコ農産物「まったら愛っ娘 松原育ち」などの地元産野菜のPR活動や市内農産物の地産地消の推進や食育活動に積極的に取り組んだことが評価されものです。

この受賞を契機とされ、これからも本市農業の振興、発展にご支援、ご協力を賜りますようお願いいたしました。

「第2回セーフコミュニティ推進協議会」(11月2日)



「第2回セーフコミュニティ推進協議会」を開催させていただきました。

松原市の外傷データを基に、セーフコミュニティ活動の基礎となる6つの重点課題を決定いたしました。

今後、この重点課題を様々な視点からチェック、精査を行ってまいります。

協議会委員の方々には、なお一層のご

支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。